

「人生100年時代」
高齢者から若者まで誰もが幸せを実感できる
住みたいまち菊川市！！

令和7年12月15日（月）午前10時

菊川市役所 総務部 市長公室

12月定例記者会見

市のすがた(令和7年11月30日現在)

●人 口: 46,790人(前月比 -38人)

●世帯数: 19,261世帯(前月比 -2世帯)

●市長リリース事項

資料1

あなたの一票で『今年の菊川』が決定！
令和7年 菊川市10大ニュースを発表！

資料2

「菊川チャレンジビジネスコンテスト2025」
受賞者が決定しました

資料3

農業ビジネスの営業力向上をサポート！
「商談会攻略・スキルアップ講座」を初開催します！

●情報提供事項

資料4

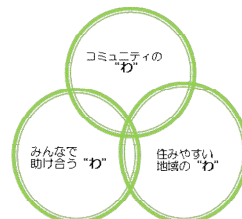
市役所外壁改修工事が完了
災害対策本部棟と体育館新築工事に着手します！

資料5

クリスマスにみんなで楽しくごみ拾い！
gomi-hiroimasu kikugawa 2025
～ゴミーヒロイマス きくがわ 2025～

資料6

令和8年菊川市はたちの集いを開催します



資料 1

菊川市長定例記者会見【令和 7 年12月15日】

あなたの一票で『今年の菊川』が決定！ 令和 7 年 菊川市 10 大ニュースを発表！

担当：総務部 市長公室 広報係 （TEL 0537-35-0924）

1 主旨・目的

令和 7 年（2025 年）中にあった菊川市に関連するニュースを多くの方に振り返ってもらうため、「令和 7 年 菊川市10大ニュース」を発表します。

菊川市内で起こった出来事や市政ニュースの中から、市長公室で「令和 7 年 菊川市の主な出来事」50項目を選定。市ホームページや公式 SNS 等で投票を呼びかけ、多くの皆さんの投票により10大ニュースを決定しました。

2 投票概要

- (1) 投票期間 11月21日（金）～12月 5 日（金）
- (2) 投票方法 専用の投票フォーム（LoGoフォーム）により投票
- (3) 周知方法 菊川市ホームページ、菊川市公式 SNS、茶こちゃんメール、公共施設へのチラシの配架等
- (4) 対 象 者 どなたでも（市ホームページ利用者や公式 SNS 登録者等）
- (5) 投票者数 329 人（1 人につき、最大10項目まで投票可）

3 投票結果（詳細は別紙のとおり）

順位	項目	投票数
1	菊川市が市制 20 周年	174
2	菊川市が「街の幸福度ランキング＜静岡県版＞」で第 1 位に！	156
3	常葉大菊川高校野球部がセンバツ出場	147
4	菊川名物夜店市	116
5	台風 15 号	115
6	お笑い芸人「くらげ」の渡辺翔太さんがきくがわ応援特任大使に就任	109
7	菊川産業祭 2025	106
8	小説「幸せの黄色いポスト」販売&いぬじゅん氏トークイベント	94
9	交通死亡事故ゼロ 1000 日達成	81
10	田んぼアートで全国初トリックアートに挑戦	76

【投票結果】令和7年 菊川市10大ニュース

順位	月	出来事	内容	投票数
1	1月	菊川市が市制20周年 	1月17日に、菊川市は市制20周年を迎えました。 令和6年度は、市民の皆さんと歩んできた20年に感謝するとともに、未来に向かっての第一歩を踏み出すため、1年間を通じて、様々な記念事業を実施しました。 また、市民団体が主催する冠事業も数多く実施され、まち全体で20周年をお祝いする機運が高まりました。	174
2	10月	菊川市が「街の幸福度ランキング<静岡県版>」で第1位に！	大東建託株式会社が発表した「いい部屋ネット 街の幸福度&住み続けたい街ランキング2025<静岡県版>」で、菊川市が「街の幸福度 第1位」に選ばれました！ 菊川市の自然や利便性、暮らしやすさ、子育て環境への安心感などが、市民の皆様から評価いただいたものと感じています。これからも「誰もが夢叶う幸せ創生都市“菊川”」を皆さんとともに目指していきます。	156
3	3月	常葉大菊川高校野球部がセンバツ出場	第97回選抜高等学校野球大会に、静岡県内から常葉大菊川高校が、2年ぶり6回目となる出場を果たしました。同校は、大会5日目の3月22日に聖光学院(福島県)と対戦。大会屈指の大接戦となりましたが、惜しくも敗退しました。 甲子園という大舞台でチーム一丸となり、最後まであきらめずに躍動する菊川球児の姿は、私たちに勇気と元気と感動を与えてくれました。	147
4	8月	菊川名物夜店市	菊川の夏の風物詩「菊川名物夜店市」が、菊川駅南商店街で開催されました。コロナ禍以降6年ぶりとなる2日間の開催で、およそ2万5,000人が来場。訪れた人は定番のグルメ屋台や華麗なステージパフォーマンスで夏の夜を楽しんでいました。2日目にはおよそ500発の花火が夜空を彩りました。	116
5	9月	台風15号	9月5日、接近した台風15号がもたらした豪雨や突風などにより、菊川市内でも住宅等の床上・床下浸水や一部損壊など、大きな被害をもたらしました。 改めて自然災害の恐ろしさを実感した年となりました。	115

【投票結果】令和7年 菊川市10大ニュース

順位	月	出来事	内容	投票数
6	11月	お笑い芸人「くらげ」の渡辺翔太さんがきくがわ応援特任大使に就任	本市では、菊川を「応援したい人」「大事に思っている」方を「きくがわ応援大使」に任命して菊川市に係わる人の輪を広げています。地元出身のお笑い芸人「くらげ」の渡辺翔太さんを、特に影響力の高い分野で活躍する方に委嘱する「きくがわ応援特任大使」として任命！産業祭のステージで任命式を開催し、渡辺さんから「みんなで一緒に菊川を盛り上げていきましょう！」と力強いコメントをいただきました。	109
7	11月	菊川産業祭2025	およそ90の企業や団体による出店とおおよそ15組のステージが会場を盛り上げました。その他、市と交流のある県外市町村からの出展や、餅まきなど、今年も盛りだくさんのイベントに。会場には市内外から多くの人々が訪れ、たくさんの笑顔で溢れていました。	106
8	4月	小説「幸せの黄色いポスト」販売 & いぬじゅん氏トークイベント	人気小説家いぬじゅん氏が、菊川市が舞台となった小説「幸せの黄色いポスト それは十年前から届いた手紙でした」を執筆。小説販売を記念して、いぬじゅん氏をお招きしトークイベントを開催しました。県内外から100名以上が参加し、長谷川市長といぬじゅん氏が本作誕生のエピソードや、作中に登場する市内スポットなどを語りました。	94
9	8月	交通死亡事故ゼロ1000日達成	8月31日をもって、菊川市内での交通死亡事故ゼロ連続1000日を達成しました。市民の皆さま一人ひとりが交通ルールを守り、安全運転に努めていただいたおかげです。これからも安心・安全なまちづくりのために、引き続きご協力をお願いいたします。	81
10	5～9月	田んぼアートで全国初トリックアートに挑戦	水田をキャンバスに見立て、色の異なる古代米の稲を使って巨大な絵を描きだす「田んぼアート」。今年は全国初挑戦となる「トリックアート」で富士山と駿河湾を表現しました。鑑賞会の期間中は、市内外から多くの人々が訪れ、写真撮影などを楽しんでいました。	76



菊川市長定例記者会見【令和 7 年12月15日】

「菊川チャレンジビジネスコンテスト 2025」受賞者が決定しました

担当：建設経済部 産業支援センター（TEL 0537-35-0930）

1 主旨・目的

「菊川チャレンジビジネスコンテスト2025」では、『AgriTechモデル』、『FoodTechモデル』及び『循環型社会モデル』をテーマとし、本市の地域課題の解決と新たな価値創造を目指すスタートアップ企業などを全国から募集しました。応募総数105件から1次審査（書類審査）及び2次審査を経て残った10組が12月11日の最終審査会で熱い想いを発表。審査により受賞者が決まりましたのでお知らせします。

2 入賞企業のチーム名、プラン名、プラン概要

賞	チーム名	プラン名	プラン概要（原文ママ）
最優秀賞 （100 万円）	ZEN TEA BREW	お茶は飲む、から「食べる」へ。菊川発、「食べる生葉」で有機化を加速する。	国が推奨する茶の有機化、その壁は「魔の3年間」。私たちは生葉流通でこの期間を「儲かる3年間」に変え、農家の収益を劇的に改善。高齢化が進む茶業の未来を拓き、国内の有機化を後押しする事業です。
落合刃物工業賞 （30 万円）	株式会社エンタケア研究所	菊川市特産品を活かしたユニバーサルフード D2C 事業	菊川市の特産品をコアに、弊社の介護福祉監修とサービスデザイン力で、ハンディキャップがある方が食べるものと全く思えないユニバーサルフードを開発。栄養監修に連携大学と大手お菓子メーカーが内諾。市のブランドと対象者の尊厳に強く貢献した事業を目指します。
日本M&A センター賞 （20 万円）	GerminaX （北見工業大学 浪越研究室）	ポリマーコーティングで発芽時期と資材の働きを最適化する次世代生育プラットフォーム	北見工業大学発のポリマーコーティング技術で、発芽時期と資材の働きを環境に応じて最適化。種子以外にも応用でき、高温障害や省力化など菊川市の農業課題に応える次世代の生育プラットフォームを実現します。
佐野賞 （10 万円）	TASK+al （タスカル） by L00VIC	経験者をタスク支援型音声で複製、食の伝統を未来へ繋ぐ技能承継事業	地域では食産業の未来を技術継承する最適な技術が存在しなかった。これまでの熟練者・後継者にあった本課題を、熟練者が空間で15秒間後継者に教えながら話すといったシンプルな技術である。これは、経済面、運用面も同時解決するタスク支援型の音声DXである。
ソウルドアウト賞 （10 万円）	株式会社オーケープランニング	組合せ計量機「テーブルコンビ」を活用した成果連動型就労モデルの構築	テーブルコンビは、障がい者が熟練者と同じ精度で計量できる“はかり”。企業は人手不足を解消し、福祉は利用者の所得を向上。福祉と産業をつなぐ新しい就労モデルを菊川から発信します。

3 今後の支援

受賞者を含む最終審査に進んだ事業者向けの支援として、市関係課、関係機関・専門家による相談対応などによる伴走とサテライトオフィス設置事業費補助制度を準備しています。

○想定される伴走支援の例

- ・実証実験実施に関して必要となる市内での、実施フィールドの斡旋・提供を支援
- ・プロジェクトの事業化に向けたメンタリングや事業成長に繋げる専門家相談（経営相談会等を利用）
- ・地元企業・団体とのマッチング支援
- ・取組に関するPR支援（市からの情報発信、プレスリリース発信支援）

○サテライトオフィス設置事業費補助金

補助内容

賃料補助：最大6万円/月×12か月 または 改修費補助：最大100万円（補助率50%）

4 今後の予定

最終審査に進んだ事業者を対象とした、モニターツアー・成果発表会を令和8年2月下旬頃に実施予定です。

菊川市長定例記者会見【令和 7 年12月15日】

**農業ビジネスの営業力向上をサポート！
「商談会攻略・スキルアップ講座」を初開催します！**

担当：建設経済部 産業支援センター（TEL 0537-35-0930）

1 主旨・目的

菊川市と静岡県よろず支援拠点では、農業に取り組む皆さんの「もっとしっかり稼ぎたい」「良い取引きに繋がりたい」といった思いをサポートするため、農業従事者向けの「商談会攻略・ステップアップ講座」を初開催します。

自慢の農産品をもっとたくさんの人に届けたいと考えている人にとって、新たなステップに繋がる機会となるよう企画し、営業経験のない人にもわかりやすく、やさしく学べる内容となっています。

2 内容・詳細

- | | |
|---------|---|
| (1) 日 時 | 第1回 令和8年1月9日（金） 午後6時30分～8時30分
第2回 令和8年1月22日（木） 午後6時30分～8時30分
第3回 令和8年2月13日（金） 午後6時30分～8時30分 |
| (2) 会 場 | 産業支援センターEnGAWA（菊川市堀之内1446 1階） |
| (3) 対 象 | 市内の農業従事者、農産物加工に取り組む人など |
| (4) 定 員 | 10人（最小催行人数5人） |
| (5) 参加費 | 無料 |
| (6) 内 容 | 収益向上に繋がる情報や農産物の販売チャネルを増やす方法を学び、
商談の準備や伝え方のコツを一緒に整理していきます。
最終回では模擬商談会を実施する短期集中型の超実践講座です。 |
| (7) 主催者 | 産業支援センター（TEL 0537-35-0930）、農林課 |



初めてでも安心！丁寧にサポートします

自慢の農産品を

もっとたくさんの人に届けよう！

短期集中型の超実践セミナー

「もっとしっかり稼ぎたい」「良い取引きにつなげたい」
経営者のその思いに、農業ビジネスの営業力向上をサポートします。
すぐ実践したくなる！現場で役立つ知識・スキルを伝授します。

場所

産業支援センターEnGAWA

(菊川市堀之内1446番地 1階)

定員

先着 **10名** (事前予約制)

講師

静岡県よろず支援拠点コーディネーター

山堀 圭太郎

年間700件以上の経営相談に対応。売上アップ・
商品開発・販路開拓を支援。国内外ネットワーク
を活かし農業ビジネスを応援します。

日時

連続 **3回講座** | 各回 **18:30-20:30**

営業活動の
始め方を
学ぶ



2026年
1 / 9 (金)

オリエンテーション

自社の商品（農産品）の強
みを掘り起こして、PRポイ
ントを再発見しましょう。
営業活動の始め方や商談の
心構え、商談会の活用方法
を学びます。

1 / 22 (木)

すぐに使える 商談会攻略の秘訣

商談先の業種別特徴や交
渉術、商談会の事前準
備、当日の立ち回りを学
びます。

2 / 13 (金)

失敗しても大丈夫！ 営業スキルの実践

講座で学んだスキルを活
かして、現役バイヤー等
との模擬商談を行いま
す。

申込みはこちら▼

主催

菊川市産業支援センターEnGAWA

協力：静岡県よろず支援拠点

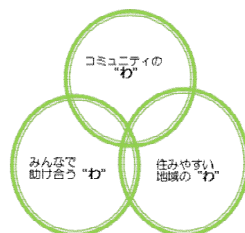
☎ 0537-35-0930



資料 4

菊川市情報提供資料

情報提供日 令和 7 年 12 月 15 日
担 当 部 署 危機管理部防災強靱化室防災強靱化係
連 絡 先 TEL 0537-35-0962



送信者：菊川市市長公室（0537-35-0924）

<件名>

市役所外壁改修工事が完了 災害対策本部棟と体育館新築工事に着手します！

（市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい）

1 概要（主旨・目的など）

市では、予想される大規模地震や毎年のように発生する豪雨等から市民の生命と財産を守るため、菊川市防災対策強靱化事業を進めています。災害発生時に災害対策本部の機能が確実に発揮できるよう市役所本庁舎敷地一体の防災体制の強靱化を図っています。

12 月、同事業として令和 6 年 9 月から実施していた、市役所本庁舎の外壁改修工事が完了しました。老朽化によりタイル剥落の恐れがあった本庁舎の外壁が金属製のパネルへと変わり、デザインも刷新。安全性と耐久性を備え、未来へつなぐ新たなデザインへと生まれ変わりました。

また、同事業として実施する、災害対策本部棟及び堀之内体育館の新築工事に 12 月から着手します。災害対策本部機能を持つ建屋を本庁舎から独立して新設し、老朽化の進んだ堀之内体育館を建替え一体的に整備することで、災害時の災害支援拠点として活用し、さらなる防災体制の強靱化を図ります。

2 外壁改修工事

- (1) 工 期 令和 6 年 9 月 10 日～令和 7 年 12 月 19 日
- (2) 工 事 費 330,055,000 円
- (3) 施 工 者 若杉・落合特定建設工事共同企業体
- (4) 設 計 者 DAI 一級建築士設計事務所（令和 5 年度実施）
- (5) 総事業費 358,820,000 円（設計費等を含む）



着手前



着手後

3 災害対策本部棟及び堀之内体育館

- (1) 工 期 令和7年12月9日～令和9年5月31日
- (2) 工事費及び施工者（当初契約）
- | | | |
|-------------|-----------------|-----------------------|
| ①建築工事（解体含む） | 1,056,000,000 円 | 若杉・落合特定建設工事共同企業体 |
| ②電気設備工事 | 341,000,000 円 | 土井電気工事株式会社 |
| ③機械設備工事 | 117,700,000 円 | 共和設備有限会社 |
| ④工事監理業務 | 12,222,222 円 | 1級建築士事務所ころ現代民家研究所株式会社 |
- (3) 設 計 者 基本設計 アーキウェルワークス一級建築士事務所
実施設計 株式会社綜企画設計静岡支店
- (4) 総事業費 約16億円（設計費等を含む）
- (5) 建物概要
- ①災害対策本部棟
- 面 積：建築408㎡、延床795.37㎡
- 構 造：鉄筋コンクリート造2階建
- 主な設備：非常用発電機、マンホールトイレ
- ②堀之内体育館
- 面 積：建築1,351.11㎡、延床1,580.19㎡
- 構 造：鉄骨造一部2階建
- 主な設備：空調設備、外部電源の入力、太陽光発電設備
- ③共通事項
- ・市公共施設で初のZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）認定を取得予定
 - ・災害対策本部棟と堀之内体育館を複合化し、災害時に体育館に待機する関係機関との連携を強化



4 報道機関への連絡事項

- (1) 写真・動画撮影（該当する項目へ○を記入してください。）

○	問題ありません。
	配慮いただきたい点があります。 ⇒（ ）

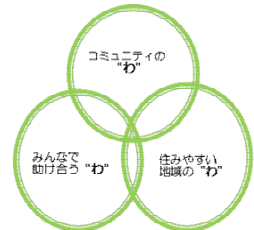
- (2) 会場内の取材対応（会場が市公共施設以外の場合のみ、該当する項目へ○を記入してください。）

△	許可を得ています。
△	配慮いただきたい点があります。 ⇒（ ）

資料 5

菊川市情報提供資料

情報提供日 令和 7 年 12 月 15 日
 担当部署 生活環境部環境推進課環境推進係
 連絡先 TEL 0537-35-0916



送信者: 菊川市市長公室 (0537-35-0924)

<件名>

クリスマスにみんなで楽しくごみ拾い！

gomi-hiroimasu kikugawa 2025

～ゴミーヒロイマス きくがわ 2025～

(市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい)

1 概要(主旨・目的など)

菊川市では、環境美化意識の向上を目的として、市民の皆さまと一体となって取り組むごみ拾いイベントを実施しています。今年で4回目となるクリスマスに合わせたごみ拾いイベントを実施します。

常葉大学附属菊川中学校・高等学校、地元企業にも参加を呼びかけ、学生と市職員有志が菊川市役所周辺で仮装をしながらごみ拾いを行います。

「クリスマス」と「ごみ拾い」を組み合わせ、若い世代を中心に市民の皆さまに環境美化を呼びかけます。

参考
昨年度の様子



2 内容・詳細

- (1) 日時 12月24日(水) 午前7時～7時45分 ※雨天決行
- (2) 会場 菊川市役所周辺(集合は菊川市役所本庁駐車場)
- (3) 参加者 常葉大学附属菊川中学校・高等学校学生、地元企業有志社員、環境推進課職員、市役所有志職員
- (4) 内容 参加者がクリスマスの仮装をしながらごみ拾いを行います。
- (5) 主催者 環境推進課環境推進係 (0537-35-0916)

3 報道機関への連絡事項

(1) 写真・動画撮影(該当する項目へ○を記入してください。)

	問題ありません。
○	配慮いただきたい点があります。 ⇒ (撮影不可の参加者がいた場合、当日お知らせします。)

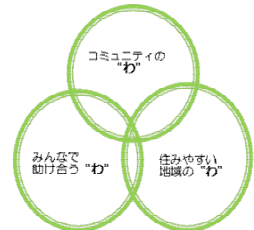
(2) 会場内の取材対応(会場が市公共施設以外の場合のみ、該当する項目へ○を記入してください。)

	許可を得ています。
○	配慮いただきたい点があります。 ⇒ (通行人等の迷惑とならない範囲で取材願います。)

資料 6

菊川市情報提供資料

情報提供日 令和7年12月15日
担当部署 教育文化部社会教育課社会教育係
連絡先 TEL 0537-73-1114



送信者: 菊川市市長公室 (0537-35-0924)

<件名>

令和8年菊川市はたちの集いを開催します

(市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい)

1 概要(主旨・目的など)

菊川市では、令和5年1月から成人式を「はたちの集い」と名を改め、引き続き20歳を対象に式典を行っています。座席は中学校区ごと、ご家族入場可での開催となります。

2 内容・詳細

- (1) 日時 令和8年1月11日(日)
- (2) 会場 菊川文化会館アエル 大ホール(菊川市本所2488-2)
- (3) 参加者 536人(11月27日現在、外国籍の方を含む)
平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれで、以下の方
・ 令和7年10月1日時点で菊川市に住民登録がある人
・ 現在市外在住で、過去に菊川市に在住経験があり、菊川市はたちの集いへの出席を希望する人
- (4) 内容・日程 午前9時15分～9時45分 受付
午前9時50分～ オリエンテーション
式典の流れ、注意事項説明
午前10時～ 式典
国歌斉唱、式辞、代表者決意発表、
記念品贈呈、来賓祝辞、来賓紹介
午前10時45分～ アトラクション
恩師のメッセージ動画
さっきーミルクィー★メロディXライブ
お祝い演奏
※式典の様子は後日動画で配信します。
- (5) 主催者 菊川市・菊川市教育委員会(社会教育課 TEL 0537-73-1114)
当日の連絡先 菊川文化会館アエル(TEL 0537-35-1515)

3 報道機関への連絡事項

(1) 写真・動画撮影(該当する項目へ○を記入してください。)

○	問題ありません。
	配慮いただきたい点があります。 ⇒ ()

(2) 会場内の取材対応(会場が市公共施設以外の場合のみ、該当する項目へ○を記入してください。)

	許可を得ています。
	配慮いただきたい点があります。 ⇒ ()